

第10回

ざかい まちカフェ

日時：令和2年2月13日(木)

場所：精華町役場6階 審議会室
10時～12時・13時半～15時半

『とても有意義で楽しかった』との声 テーマ 「あんなこと、こんなこと、住みたくなる精華町」

ワールドカフェ方式で意見交換を重点的に

ご意見やご要望は、今後の議会活動に生かします。

また、すべてのご意見は町長に届けました。

紙面の都合上、一部の紹介となります。

小中学校PTA役員さんと

- 京町せいいかやスイーツのまちをアピールし、ふるさと納税の返礼品の充実を。
- 精華町内で働くところを増やしてほしい。
- 昼休みしか役場を利用できないので、昼休みの窓口の開設を。

まちづくり



- 中学校給食の早期実施を。
- 不審者情報をもつとリアルタイムに共有してほしい。
- 学校トイレの早期洋式化を。
- キック（KICK）でのイベントや参加者増の取り組みと町民全體への周知を。

福祉・医療・健康

- 地域コミュニティ住民との連携
- くるりんバスのルートや本数、時間など、南陽高校の通学に間に合うよう改善を。
- 高齢者には、くるりんバスよりタクシー券の支給を。
- 子どもたちがボール遊びや花火などする遊び場所の確保を。
- 健康ポイントは、健康活動だけのポイントではなく、いろんなボランティア活動にポイントをつける。
- 中学までの医療費は無料であるが、その後の慢性的な病気の負担

子育て・教育



ふるさと案内人さんと

まちづくり

- 町の将来像の明示、長期ビジョンの策定、

広域行政が求められる。今はよくてもこのままではいけるのか。

- 町内外の人にも精華

- ふるさと案内人が小学生に地域の歴史を社会見学式で教える方法があつてもいいのでは。

観光



- 時間外の受け入れ病院を探すのが困難。夜間救急体制の整備を。

- 高齢者がごみ置き場までごみを持っていく

- 商業施設に児童等の導板の設置を。

- 高齢者が増えて地域の居場所に行くのに、デマンドバスの導入を。

その他

- 観光行政の確立を。行政の機構の一環として求められる。
- 議員や行政と気軽に話ができる機会を。

- 町の将来像の明示、

広域行政が求められる。今はよくてもこのままではいけるのか。

- 町内外の人にも精華

- ふるさと案内人が小学生に地域の歴史を社会見学式で教える方法があつてもいいのでは。

交通

- 軽減を。
- 時間外の受け入れ病院を探すのが困難。夜間救急体制の整備を。
- 高齢者がごみ置き場までごみを持っていく

のが大変。ごみ収集車の巡回を。

- 狛田地区の開発や商業施設の確保を。
- 自治会はコミュニティを図るために必要だが負担が多い。自治会活動のメリットをわかりやすく示してほしい。

- 町内外の人にも精華

- 文化財資料コーナーの設置を。
- あいさつをする子どもが少ない。あいさつ運動を活発に。

交通・産業

まちなみ

- 町内外の人にも精華

- ふるさと案内人が小学生に地域の歴史を社会見学式で教える方法があつてもいいのでは。

- 観光行政の確立を。行政の機構の一環として求められる。
- 議員や行政と気軽に話ができる機会を。

● まちカフェのアンケート結果

| 対象団体名 | 評価する | どちらとも言えない | 評価しない | 無回答 |
|---------|------|-----------|-------|-----|
| PTA 役員 | 16 | 1 | 0 | 3 |
| ふるさと案内人 | 9 | 3 | 0 | 1 |

お気づきになった点・発言できなかった事項

PTA 役員

- ◆ 出した意見を、全ての議員の方に見て聞いて議会で検討していただきたい……………(女性 40代)
- ◆ 今まで気づかなかつた町の魅力や問題点を知ることができ良かったです……………(女性 40代)

ふるさと案内人

- ◆ 議員一人ひとりの行動力・実行力に期待します……………(男性 70代)
- ◆ 一度だけなく今後も随時、開催してほしい。良い場だと思う。……………(男性 70代)